



おらが湊鐵道応援団報

第177号
勝田 阿字ヶ浦

湊線&応援団 2021年 10大ニュース

延伸事業許可、定期客大幅増、明るい未来へ湊線

ことしもコロナ禍の影響が大きく響いた地域経済と湊線でした。年初から春先、そして夏の感染急拡大。とくにロックフェスや花火大会など夏のイベント中止は、稼ぎ時の湊線を直撃しました。そんな中、国土交通大臣の延伸事業許可や美乃浜学園開校による新駅開業と通学定期利用者の大幅増は湊線の未来にとって大きな明るいニュースになりました。明るい未来へ向けて、今後の伸びしろたっぷりの湊線です。

1 夢の実現へ第1歩、湊線延伸に事業許可

1月15日、国土交通省に出向いた吉田社長と大谷市長へ、赤羽国土交通大臣(当時)名で「延伸事業許可状」が同省の上原淳鉄道局長より手渡されました。延伸区間は阿字ヶ浦駅から海浜公園西口付近までの約3.1km。途中、阿字ヶ浦土地画整理事業地内に新駅も造られます。一度は廃線の話が浮上した地域鉄道が、全国でも例がないという延伸事業に本格着手しました。当初、1年後を目指した「工事施工認可申請」は、コロナ禍などにより遅れる見通しとなりましたが、夢の実現へ大きな一歩となりました。



6 東京五輪聖火ランナーに吉田社長

7月4日、東京五輪の県内聖火リレーのひたちなか〜大洗コースの第一走者として、海浜鉄道・吉田社長がおさかな市場から約200mの区間を無事完走しました。この日は日曜日、多数の買い物客や応援の市民らに見守られ、物々しい警備陣や伴走者、メディア関係者を引き連れてのランに吉田社長は「気恥ずかしかったけど一生の思い出になりました」。

2 「美乃浜学園」駅開業&義務教育学校開校

3月13日、平磯一磯崎駅間の高台に湊線10番目の新駅・美乃浜学園駅が開業、続いて4月1日、市内で初の小中一貫の義務教育学校・美乃浜学園が開校し、同6日の始業式から518人の学園生のうち、約380人が湊線を利用した列車通学を始めました。登下校時には先生と地域の方々が交代で見守り。朝夕の湊線車内には学園生の明るい声が聞かれます。



7 自粛→再開、駅清掃・絵手紙などご協力に感謝

1・2月の自粛後に再開した駅清掃は、コロナ第5波の急拡大で9月に再び中止。野菜市やハマギク花壇整備もコロナに振り回されるなか、自治会など関係者のご協力で実施できた1年間でした。また、絵手紙応援隊による列車内の絵手紙展示には19都道府県の148人から200枚以上の作品が寄せられました。

3 365日がんばりました! 茨城新聞「湊線ダイアリー」

湊線沿線の風景と日常を写真で綴る「湊線ダイアリー」が元日から1年間、茨城新聞に連載され好評でした。写真撮影とキャプションは4人の応援団写真部員が担当しました。茨城新聞販売店などで配布された専用スクラップノートに紙面を切り貼りする方も多く、「見たよ。毎日楽しみにしてる」など反響も上々、応援団活動が15年を迎える記念のダイアリーになりました。



8 ほしほし列車王国誕生、ラッピング車両も登場

沿線地域を「ほしほしの聖地」としてPRしようと、観光庁の支援事業で10月からかわいい王国キャラクターが描かれたラッピング列車の運行が開始されたのを皮切りに、11月には阿字ヶ浦駅近くのほしほし神社を中心に記念のイベントが開催されました。阿字ヶ浦駅の駅名標も来年2月までは「ほしほし列車王国」に。地域産業と観光がタイアップした今後の展開が楽しみです。

4 決算乱高下!? 伸びしろたっぷり湊線

海浜鉄道の2020年度(令和2年度)決算はコロナ禍の影響をまともに受け、収入・輸送人員とも過去最高だった19年度から一転、3割以上の大幅減になりました。つづく21年度上期(21.4~9)は美乃浜学園開校による通学定期の大幅増で、定期旅客がコロナ禍前の19年度同期比でも3割以上増などと乱高下。経常収支の赤字幅はやや縮小しました。伸びしろいっぱいの湊線とも言えるようです。



9 阿字ヶ浦の名所がまたひとつ、開運鐵道神社建立

三鉄ものがたり実行委員会のクラウドファンディングにより化粧直しされた、阿字ヶ浦駅に留置された旧型気動車キハ222を「御神体」とした鐵道神社のお披露目が6月19日にありました。御神体の手前には1925年製のレールで鳥居も造られました。また、11月にはキハ222に連結されたキハ2005も、観光庁の補助事業などで化粧直しを終えました。

5 フリー切符600円継続、市内在住「初めて乗りました!」

昨年度に続いて4月から通常1000円の「1日フリー切符600円」が、市の補助事業で継続しています。海浜公園入園券付1日フリー切符も大人700円。昨年はネモフィラのシーズンに閉園だった海浜公園へ「初めて湊線を利用して行って来ました」という市内在住の方も多くいました。



10 2年ぶりのMMMは変則開催。11月には「降臨道中」

コロナの影響で昨年は中止、ことしも8月開催が延期になったアートイベント・みなとメディアミュージアム(MMM)は、感染が落ち着いた11月の土日を中心に変則開催されました。11月21日夜には、元町みろくや那珂湊野外劇とタイアップした「降臨道中」が天満宮から榎原神社までの沿道でおこなわれ大勢の市民が訪れました。

番外 震災から10年、大漁桜へ鎮魂のライトアップ

震災からの復興を祈念して植樹された中根駅の大漁桜がことしも見事に咲き揃い、応援団では3月11日から計8日間、震災10年目の鎮魂を祈って夜間のライトアップを実施しました。まだ先が見えないコロナ禍、一日も早い終息宣言も祈ってのライトアップにもなりました。

元日運行 初詣・初日の出列車 勝田発 5:30 急行「あじがうら」 勝田発 6:05 快速「なかみなと」

初日の出に合わせ、勇壮な和太鼓と笛の演奏があります。(磯崎灯台脇) あじがうら号では先着300名様に**開運福袋進呈!** 沿線神社ではHotなサービス、初日の出は6時49分。

前売り乗車券好評発売中(おとな600円・子ども300円)
※通常の乗車券・定期券でもご乗車いただけます。

コロナ感染症予防のため、必ずマスク着用でご参加ください。また、発熱症状のある方は参加をお控えください。

★あじがうら号は3両運行ですが、定員を大幅に超えた場合は、次のなかみなと号へご乗車をお願いする場合がございます。

今年一年、各駅の清掃ありがとうございました

駅名	1月9日(日)	2月6日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	湊中央 湊本町 商店街	釈迦町 幸町 湊泉町
殿山	七町目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

1月は第2日曜日に実施します。

野菜と干物の朝市1月はお休み
那珂湊駅ホームで毎月第1日曜日に実施している朝市は1月はお休み致します。次回開催は2月6日(日)の予定です。

歳末のお買い物は湊線で!
12/29~31 限定 金上-那珂湊間 パーク&ライド

12月29日(水)~31日(木)の3日間限定で、おさかな市場周辺の渋滞緩和のため、金上駅から徒歩2分の場所に臨時無料駐車場(300台程度)を設置し、おトクなパーク&ライドを実施します。歳末の那珂湊市街は大渋滞が続きます。お買い物は湊線利用がオススメです。

- ★金上駅での切符販売 午前8時~午後2時
- ★料金 1枚で5人まで利用可能な金上-那珂湊間の特別往復切符が1枚1,000円(金上駅・那珂湊駅で発売)
- ★その他 那珂湊駅では無料のキャリーカート貸出しをしています(台数に限りがあります)。また、レンタサイクルもあります(有料)。

「乗車証明書」でおトク!

- ★乗車証明書は、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する乗車特典のサービスです。証明書を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられます(スタンプ当日限り有効)。現在沿線100店(施設)近くが参加し、お買物や宿泊などで優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店は那珂湊駅待合室に置かれたチラシ、証明書に印刷されたQRコード、海浜鉄道HPまたは応援団facebookページでご確認ください。
- ★乗車証明書裏面に印刷されたQRコードで湊線時刻表と応援団facebookページも確認できます。

湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」9,280名を達成しました!

【海浜鉄道関係】
◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp>
◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>

【応援団関係】
◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>
◇応援団HP <http://minatosen.com>(湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。